

活動報告

加藤カラオケ愛好会

6月7日（日）、「第12回チャリティー加藤国男ファミリー芸能発表会」が南犬飼公民館で開催されました。

この発表会は、カラオケ、コーラス、踊りを通して会員との交流を図ることが目的で始められ、現在では会員が20人になったそうです。ステージ衣装に負けない唄や踊りで場内も盛り上がり、参加者の皆様も楽しんでいました。



生涯学習セミナー「遺言、相続等について」

主催：壬生町セミナースタッフ「みち」

“高齢社会を明るく元気に”——あなたが主役・私も主役——

遺言、相続等について学ぶ生涯学習セミナー「“終活”その2」が7月4日(土)生涯学習館で町民約60人が参加して行われました。

大銀杏法律事務所の弁護士根本智子さんから「遺言作成のすすめ」「相続とは」「遺言にはどのようなことを書くのか」などの項目について説明。「残されたものが『困らない』『いがみ合わない』ように、エンディングノートなどを書いておくと良いでしょう」とアドバイスを頂きました。途中ティータイムがあり、参加者はお茶を飲みながら、思い思いに話をしておりました。誰もが直面するであろう相続について、参加者は真剣な表情で聞いておりました。

次回のセミナーは、“学ぶ、食べる、温泉に入る”というテーマで、日光方面にバスツアーを予定しています。わくわくしますね。



活動紹介

コール たんぽぽ

“コール たんぽぽ”は、平均年齢80歳の合唱のグループです。月に2回、稲葉公民館で練習をしています。メンバーは13名（男性1名、女性12名）です。

7月3日（金）は「デイサービス穂の香」で、利用者の方と一緒に手をとりながら、心を打つ歌をたくさん歌って頂きました。



藤井干瓢音頭保存会

壬生町の各地域で行われるイベント（チャリティー交流会、至宝町八坂祭、森の子保育園夕涼み会、ふるさとまつり、文化祭郷土芸能発表会など）で干瓢音頭を披露しています。

昨年は、ねんりんピック壬生町代表で、県庁ロビーで踊りました。

今後も、干瓢音頭を後世に残し伝承していくために、後継者の育成に力を入れていきたいと思います。また、更にレベルアップを目指すとともに練習を重ね、皆様に「かんぴょう音頭」の楽しみが伝わるよう頑張ります。

